

V 各種イベント実施結果（平成22年）

| 事業の名称 | 事業の内容 | 観客数 |
|---|---|---|
| 2010 ひろしまフラワーフェスティバル (主催) ひろしまフラワーフェスティバル実行委員会 | 開催日：5月3日～5日 テーマ：「きっと咲く！ つないだ手と手に 平和の花が」 パレード：5月3日・5日 117団体，延べ9,857人参加 ひろば数：75 ステージ数：28 | (3日間) H22年 168万人 H21年 161万人 H20年 166万人 H19年 158万人 H18年 165万人 H17年 162万人 H16年 127万人 H15年 161万人 H14年 135万人 H13年 141万人 H12年 141万人 H11年 140万人 H10年 141万人 |
| 広島みなと夢花火大会 (主催) 広島祭委員会 広島港まつり委員会 中国新聞社 (財)広島観光コンベンションビューロー | 開催日：7月24日(第4土曜日) 1 花火大会(20時～21時) 打上場所：宇品外貿ふ頭沖合 観覧場所：宇品外貿ふ頭1万トンバース 花火数：約10,000発 2 ステージイベント(19時～19時40分) 場所：宇品波止場公園芝生広場特設ステージ 内容：開会式、広島観光親善大使交代式等 | H22年 42万人 H21年 38万人 H20年 42万人 H19年 41万人 H18年 39.5万人 H17年 38.5万人 H16年 38万人 H15年 36.5万人 H14年 30万人 H13年 30万人 H12年 28万人 H11年 26万人 H10年 24万人 ※H14年までは「広島みなと祭」の観客数 |
| ピースメッセージとうろう流し (主催) 広島祭委員会 広島市商店街連合会 中国新聞社 | 開催日：8月6日 場所：中央地区(元安川親水護岸ほか) 己斐地区(新己斐橋西詰の南側) 駅前地区(駅前大橋北詰の西側) 内容：市内各河川の上記の場所において、日没後18時頃から約1万個のとうろうを流して、原爆、戦災、一般死没者の冥福を祈るとともに、平和のメッセージを発信。 | |

| 事業の名称 | 事業の内容 | 観客数 |
|--|---|--|
| <p>広島城大菊花展</p> <p>(主催) 広島祭委員会 広島市菊友会 広島市 中国新聞社</p> | <p>開催日：10月30日～11月14日</p> <p>場所：広島城二の丸・三の丸</p> <p>内容：直径10mの豪華な特別花壇をはじめ、大菊、福助菊、だるま菊、懸崖菊、盆栽菊、千輪菊、自由花壇など約2千鉢を展示</p> | <p>H22年 27.2万人 H21年 30.1万人 H20年 28.8万人 H19年 29.3万人 H18年 17.3万人 H17年 19.5万人 H16年 18.1万人 H15年 17万人 H14年 15.6万人 H13年 15.8万人</p> |
| <p>ひろしまライトアップ事業(ひろしまドリミネーション 2010)</p> <p>(主催) ひろしまライトアップ事業実行委員会</p> | <p>開催日：平成22年11月11日 ～平成23年1月3日</p> <p>場所：平和大通り緑地帯(平和大橋東詰～田中町交差点)、中央部各商店街 他</p> <p>内容：「おとぎの国」をコンセプトに、平和大通りをはじめ、市内中心部にイルミネーションを施した。</p> <p>点灯時間：17時30分～23時</p> | <p>H22年 61.0万人 H21年 60.1万人 H20年 47.9万人 H19年 35.7万人 H18年 29.7万人 H17年 25.5万人 H16年 24万人</p> |